

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人 愛仁会 高槻病院整形外科で、脂肪組織を用いた再生医療を受けられた患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、細胞を様々な条件で培養した結果を解析する「観察研究」という研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。通常の診療業務の中で生じる余剰細胞を利用させて頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

脂肪組織に含まれる間質血管細胞群の持つ抗炎症作用に関する研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科 主任部長 平中 崇文

3. 研究の目的

脂肪組織由来細胞群である間質血管細胞群は脂肪組織から培養なしに採取可能であり、近年このSVFの有用性が注目されています。特に組織修復、血管新生、抗炎症性サイトカイン産生などに働くことが示されており、変形性関節症の進行抑制や炎症性疾患の治療への利用が期待されています。本研究の目的は、脂肪組織に含まれる間質血管細胞群の持つ抗炎症作用に関する機序を解明することです。

各種の術後データを報告していくことにより、今後の整形外科の発展に寄与したいと考えております。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2017年4月1日～2022年3月31日に高槻病院の整形外科で、脂肪組織を用いた再生医療を受けられた患者さまが対象です。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、カルテ情報に関する情報です。

(3) 方法

再生医療の際に吸引した脂肪組織の内、余剰した細胞を神戸大学へ提供します。神戸大学では、軟骨細胞との共培養で及ぼす影響を観察する実験や、動物に投与した際の軟骨や滑膜組織への影響を観察する実験に使用されます。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曽部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科 担当医師 平中 崇文

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : takafumi.hiranaka@gmail.com